

2018年トリプル改定から考える

2025年に向けて実践すべきリハビリテーション

～生活期リハの視点で、病院リハと地域リハをつなぐ・変える～

今年の訪問リハビリテーション研修会は2回シリーズで開催する事になりました。第一部は、2018年の制度改定に焦点をあてつつ、我々専門職がどのようなリハビリテーションを国や厚労省から求められているのか、今後実践すべきリハビリテーションのあり方について学びます。（第二部は秋頃開催予定です。後日お知らせいたします。）

「生活期の視点で病院リハビリテーションと地域リハビリテーションをつなぐ・変える」ためにも、生活期だけでなく、急性期・回復期すべてのセラピストの方を対象としています。

訪問リハビリテーションを行っている方だけでなく、病院や施設、行政等で働いている幅広いセラピストの皆様のご参加をお待ちしております。

【開催日】

平成30年7月7日（土）

【プログラム】

13:30～ 受付開始

14:00～ 開会の挨拶

14:00～18:30 講義

講師：山田 剛 氏

（やまだリハビリテーション研究所 所長・作業療法士）

講義内容：① 国や厚労省がリハ専門職に求めていること

② 2018年トリプル改定のこと

③ 活動と参加へのアプローチ

④ リハビリテーションマネジメント

⑤ 領域を超えた連携

⑥ 2025年に向けて

※途中休憩あり

※講師の意向により講演内容は変更になることがあります。

【開催概要】

会場：石川県リハビリテーションセンター 4階 大研修室

〒920-0353 金沢市赤土町ニ 13-1

対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、その他

定員：80名（先着順・定員になり次第締め切り）

参加費：1000円

主催：公益社団法人 石川県言語聴覚士会（主管）

公益社団法人 石川県理学療法士会

公益社団法人 石川県作業療法士会

後援：石川県回復期リハビリテーション病棟連絡協議会

*本研修会は、日本理学療法士協会生涯学習プログラム、日本作業療法士協会生涯教育制度の基礎ポイント、日本言語聴覚士協会生涯学習プログラムのポイント対象となりますが、秋頃に開催予定の研修会第二部を受講していただくことが条件となります。

*ポイント申請時には、本研修会の受講証のコピーが必要です。受講証は第一部、第二部とも受講された方のみにお渡しします。

*「訪問リハビリテーション管理者養成研修会 STEP1」を受講する際にも本研修会の受講証が必要です。

【申し込み方法】

*必ずEメールにてお願い致します。

*申し込み先 E-mail: horeha_jitsumu@yahoo.co.jp

- ① 名前（ふりがな）
- ② 生年月日
- ③ 所属先
- ④ 職種（石川県 PT・OT・ST 士会会員／非会員を記入）
- ⑤ 各協会の会員番号
- ⑥ 職種経験年数
- ⑦ 訪問リハ経験の有無及び経験年数

【申し込み締め切り】

平成 30 年 6 月 30 日（土）※先着順

- ・上記内容をご記入の上、一人ずつE-mailにてお申し込みください。
- ・必ず yahoo メールが受信できるメールアドレスをご使用ください。迷惑フォルダに入っていないかもご確認ください。
- ・1週間を過ぎても受付メールが送られてこない場合、下記までご連絡ください。
- ・キャンセルの場合は、早急に申し込みアドレスにご連絡ください。

【問い合わせ先】

石川県言語聴覚士会 角 美香

community@st-ishikawa.com